



後援会だより



きらめく笑顔で! (第12回桜蓮祭・エアロビサークル)

C O N T E N T S

● ごあいさつ	2
● 旅立ちの言葉	3
● 桜蓮祭	4
● オープンキャンパス、避難訓練、意見交換会	5
● 進路状況、総会のお知らせ	6



大学に新しい風を！

新潟県立看護大学 学長 渡邊 隆

皆様、如何おすごしでしょうか？ 日頃の本学へのご支援に深く感謝申し上げます。

さて、安倍政権に変わって1ヶ年が過ぎ、いわゆるアベノミクスが正念場を迎えています。株価は昨年の1.5倍、好景気回復が期待されています。しかし昨年末の「特定秘密保護法」や「憲法改正問題」と靖国神社参拝による近隣諸国との外交問題で多くの課題が出ています。これに対する

米国の反応は非常に微妙でした。さらに沖縄の米国基地の問題もともなう、米国との関係において日本の立場をはっきりとしていかなければならない状況になってきたようです。

政治、経済外交の状況が変化していけば、そこに暮らす人々の生活水準も大きく変化してきます。そこに生きる人々の要求するQOLは変化してきています。四年間の大学生活の中で、そうした環境の変化を解釈し、それに対する看護の行動がとれるような能力を持つ学生の養成が大きな課題です。そのための一つとして外からの刺激を受ける環境づくりが必要です。そうした環境づくりの一環として、大学に新しい風を入れていくことを目指して、本年は新たな試みをいたしました。客員教授制度と国際交流を可能にしようとする試みです。

客員教授制度は、医療・看護・福祉分野でご活躍の著名な方々を本学の「客員教授」としてお迎えし、学内の授業や一般講演会などを行い、大学の教育・研究の活性化に寄与していただくというものです。本年はお二人の先生たちにおいでいただきました。元国立感染症研究所所長でウイルス学が専門の宮村達男先生に、学部一年生を対象に、ポリオウイルスを例にウイルス学の基本と感染症対策としてのワクチンについての特別講義をしていただきました。学生の皆さんは先生の最先端の話に感動していました。また、2月28日には、前社団法人全国社会保険協会連合会理事長の伊藤雅治先生に「これからのわが国の保健医療政策について」というテーマで高田西城病院と共催で講演会を開催しました。こうしたトップクラスの授業や講演会をこの看護大学から、地域の健康・看護・医療分野に発信していくことが出来たのは大変うれしく思っております。

また、国際交流についてもベトナムの大学等と交流連携に向けた準備を行い、この3月には平成26年度中に協力を締結できるよう、本学の先生たちが当地を訪問することになっています。近い将来、研究者交流とともに学生の留学、交流なども視野に入れた大学の国際化を目指した活動を行っていきたいと思っております。

皆様とともに協力し、今年もまた大きなステップを踏み出すことを期待しております。本年もご支援賜りたく、よろしくお願い申し上げます。





旅立ちの言葉 新潟県立看護大学看護学部看護学科 卒業生代表 小林 由貴

今年も冬の寒さの厳しかった上越にも春が訪れようとしています。高田公園の桜が開花する日が近づくと共に、私たち九期生の大学生活もついに終わりを迎えようとしています。

今までのことを振り返るととても数え切れないほどの思い出があり、万感胸に迫る思いです。

入学した時のことも、つい昨日の出来事のように感じます。一年次では、行事やサークル活動を通して友人や先輩方と交流の輪を広げ、次第に大学生活にも慣れることができました。

二年次では授業内容も専門性の高い内容となり、初めての病院実習もありました。継燈式でユニホームに袖を通した時の身の引き締まる思いを一生忘れないようにしようとも思います。

三年次は看護学演習と病院実習が中心でした。それらを

経て、皆それぞれ看護に対する思いや自己の看護観を深めることができたと思います。

四年次は実習や看護研究、就職活動、国家試験など、とても慌ただしく過ぎて行った一年でした。色々なことに追われ、辛くて逃げ出したくなることも何度もありました。それを乗り越えここまで来ることができたのは、諸先生方のお力添えや、友人たちの支えのおかげです。

この四年間で学んだことはきっと一生の財産になります。この先、皆それぞれの進路へ進み、卓越した看護を提供し、心豊かな看護職員になれるよう、日々精進していきたいと思っています。

最後に、卒業まで私たちを支えてくださった先生方、大学職員の皆様、病院関係者の皆様、何より家族に心からの感謝を申し上げます。ありがとうございました。

平成26年度【学内年間カレンダー】

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入学式・後援会総会(4月8日) 1年次生学外オリエンテーション ガイダンス(4月4日～10日) (4月11日～12日)	開学記念日(5月8日)			夏季休業(8月1日～31日)		後期授業開始(10月1日)	大学祭(桜蓮祭)(11月1日)	冬季休業(12月24日～1月4日)			春季休業(3月16日～31日) 卒業式(3月13日)



Campus Life

Check!!

少しでも学生たちの活動を
見てみましょう!

第12回

桜蓮祭

平成25年11月2日



よさこい

Student Activities On The Campus!!



合唱



第12回 桜蓮祭を終えて

2年生 実行委員長



第12回桜蓮祭を終え、今年もたくさんの方々の地域の方々、後援会の皆様や保護者、その他協力して頂いたすべての方々のおかげで、今回も大成功を収めることができました。桜蓮祭実行委員

を代表し、また新潟県立看護大学の一学生として、お礼を申し上げたいと思います。

今年は昨年に比べ、企画数が増えたこと、校内にコンビニエンスストアがオープンしたこと、初の取り組みである「ミス看護大」が行われるなど、大学として期待と不安の詰まったものとなりました。サークルなどの取り組みとしても、「ハカレンジャー」による健康測定や災害看護サークルによる発表など、私たちの知識や経験を生かすことのできるものを多

く行うことができました。

今年は天気にも恵まれ、昨年よりも多くの来場者の方々と迎えることができました。来年度も今年以上に素晴らしいものを作り上げていきますので、これからも新潟県立看護大学をよろしくお願いいたします。



バンド演奏



アンサンブル



模擬店

接客の笑顔はプロ級。そして、ワッフルのおいしさも…、きっとプロ並みかな?



厨房

男子もがんばっています。「ぼくたちの料理は、ひと味違うよ」



献血

たくさんの方からご協力をいただきました。

オープンキャンパス

平成25年8月6日・23日

オープンキャンパスが開催されました。体験授業、学長室訪問、施設見学などを終えた347人の参加者からは、おおむね本学に対して好印象の感想をいただきました。



学長室訪問

なお、夏休み中ではありましたが、「在学生との懇談」で参加者へのアドバイス、体験授業での実習補助、施設見学での誘導作業などで多くの学生から協力を得ました。

生命を守る
看護の現場を体験して
いただきました。



避難訓練 平成25年10月29日／緊急時を想定した訓練を実施しました。



秋には、避難訓練を実施しました。

今回は例年の訓練よりも大規模にして、「消火器を使用した消火訓練」と実際に煙（無害のもの）を発生させた教室からの「脱出訓練」も行いました。



学生との意見交換会

平成25年12月18日

貴重な意見、積極的な提案が続々！

1～4年の学生27名と学長、副学長他、各種運営委員会の委員長などの大学を代表する教員、事務局職員が出席して開催されました。

会では、多くの意見、提案が出され、大学への要望に対しては大学がより良い方向へ進めるように意見の交換を行いました。

なお、意見交換会の結果を要約して学生掲示板に掲示し、会に参加できなかった学生へも内容を知らせました。





平成25年度卒業生 進路状況

平成26年3月7日現在

男女別進路状況

単位：人

	県内就職	県外就職	進 学	計
女 子	43	36	1	80
男 子	5	6		11
計	48	42	1	91

都道府県別就職状況

単位：人

就職先	県内出身者	県外出身者	計
新潟県	44	4	48
神奈川県	12	2	14
群馬県		2	2
埼玉県	1	2	3
静岡県		1	1
東京都	5	2	7
栃木県		2	2
富山県	1	1	2
長野県	1	6	7
福島県		2	2
宮城県		1	1
山形県		1	1
計	64	26	90

出身地別進路状況

単位：人

就職・進学先	出身地	看護師	保健師	助産師	進 学	計
県 内	県内出身	36	8		1	45
	県外出身	3		1		4
県 外	県内出身	17	1	2		20
	県外出身	18	3	1		22
計		74	12	4	1	91

総 会 の お 知 ら せ

平成26年度 新潟県立看護大学後援会総会

日時／平成26年4月8日(火) 入学式終了後 11:30～12:10
会場／本学ホール

主な事業

1 会員相互および
大学との連携

- 総会を年1回、入学式当日に行い、毎年度の事業計画を決定します。
- 年2回、「後援会だより」を発行し、学内での学生活動などを紹介しています。

2 学生自主活動
推進事業

- 学生が自主的に運営している自治会、桜蓮祭(大学祭)、継燈式、球技大会への助成を行います。

3 学生教育振興事業

- 1年次に購入する実習衣、実習に伴う雑費を補助します。

4 学生福祉増進事業

- 学生食堂及び売店への光熱水費等の補助を通して、食事や清涼飲料水等を低価格で学生に提供しています。
- 学外オリエンテーション費用の一部を補助しています。



新潟県立看護大学
Niigata College of Nursing

看護学部 看護学科

問い合わせ先／〒943-0147 新潟県上越市新南町240番地
新潟県立看護大学 教務学生課
TEL 025-526-2811 FAX 025-526-2815
E-mail togaku@niigata-cn.ac.jp